

圧巻の一言！上坂監督の熱意！

☆初めて語る制作秘話☆

2月1日(金)、天文セミナー「上坂監督が語る制作秘話」が開催されました。今回の講師は、映像監督の上坂浩光氏です。2009年に大ブームを巻き起こした”HAYABUSA BACK TO THE EARTH”や、当館で現在投映中の最新作”ETERNAL RETURN -いのちを継ぐもの-”など数々の作品を制作指揮されています。今回はこの2作品に込めた想いについてとことん語っていただきました。



上坂 浩光氏

前半は”HAYABUSA”の作品についてでした。この作品の特徴のひとつが、単なる機械である探査機を擬人化したことです。監督いわく、初めは協力を依頼した科学者たちの大半が、この擬人化にいい顔をしなかったそうです。しかし、はやぶさが様々な困難を乗り越え地球に無事カプセルを届けたこと、そのミッションを成し遂げてからは一転して高評価に変わったそうです。その作品が老若男女問わず感動を与え、日本だけではなく全世界で評価を得たことは大変うれしいことだと語ってくれました。

そして後半は上坂監督の最新作”ETERNAL RETURN”についてでした。この作品について語るのには監督自身初めてで非常に熱くなってしまったと、講演後教えてくれました。「いのち」をテーマに制作されたこの作品には、随所に監督のこだわりがありました。宇宙の誕生から生命へのつながりという目には見えない世界を表すため、多くの専門家に協力してもらったこと。CGと実写のメリットを生かし、うまく融合

させたこと。より納得できて魅力ある作品にするため、完成後に改訂版を2度3度と出したこと等です。短い時間の中でも監督の作品にかける熱い想いがひしひしと伝わってくる講演会でした。

参加者からは「科学と命の深い関係について考えさせられました。」「人の生命の誕生について考えるきっかけになりました。」などの声が聞かれ、多くの方が監督の想いを受け取った様子でした。



↑開場を待つ人々



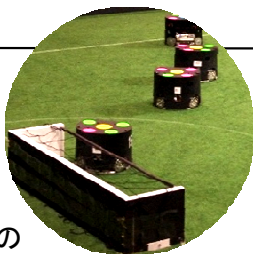
閉演後のサイン会→

シュート！決まった！！

「サッカーロボットを操縦しよう」

1月19日・20日、豊田工業高等専門学校の杉浦藤虎先生と研究室の学生を講師に迎え、「世界大会第3位」のサッカーロボットを操縦するサイエンステラスが行われました。

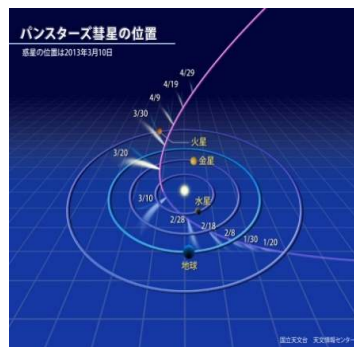
簡単な操作でコントロールできるようにプログラムされていたので、3歳の子まで楽しむことができました。もちろん、高度な動きとそのメカニズムは魅力で、熱心に質問する大人の姿もありました。参加者からは、「シュートや守りで上手に動いてくれたので楽しかった。」「上のカメラを通してボールの位置を確認でき、ゲームができるところがすごいと思った。」などの声が寄せられました。中には、「ぼくもこの学校へ進学したくなった。」という感想もありました。



星空を見上げて⑩ ☆『パンスタース彗星』☆

いよいよ今年最初の天文のビッグイベントが近づいてきました。肉眼でも見える彗星として期待される”パンスタース彗星”です。期間は3月中旬～4月下旬ころまでと予想されています。しかし、夕方、明け方ともに低空での観察となりますから、建物や樹木などの邪魔がなく、低空まで空が開けた場所をあらかじめ見つけておきましょう。

	夕方	明け方
期間	3月中旬～4月中旬頃	3月末～5月初旬頃
時間帯	日の入り後	日の出前
場所	西→北西の空	北東の空
高度	10°前後	10°前後



くわしくはホームページをご覧ください。

URL <http://www.toyota-kagakutaikan.jp>

管理・運営：公益財団法人 豊田市文化振興財団



とよた科学体験館（産業文化センター内）
〒471-0034 愛知県豊田市小坂本町1-25
TEL (0565)37-3007 / FAX (0565)37-3012